

学校便り



せせらぎ

ブログで学校の様子を紹介しています。 →



霧島市立川原小学校
令和7年度 第10号
令和8年 1月8日発行

2026年新しい年を迎えて

校長 迫田 広恵

新年おめでとうございます。健やかな新年をお迎えのことと存じます。2026年の新しい年を迎え、皆様の御健康と御多幸を心よりお祈り申し上げます。今年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、2026年は2月にミラノ・コルティナ冬季オリンピック、3月にワールド・ベースボール・クラシック (WBC)、6月にFIFAワールドカップ2026とスポーツの国際大会が開催される予定です。平和であればこそできる国際交流を楽しみにしています。本校でも、児童の皆さんが安心して学び、成長できる環境を整えるために、教職員一同全力を尽くしてまいります。

今年も様々な行事や活動を通じて、子どもたちの笑顔があふれる学校生活を送れるよう努めます。地域の方々、保護者の皆様、御協力をお願い申し上げます。



午年

へき地教育研究助成

本校は、今年度、公益財団法人みずほ教育福祉財団より令和7年度へき地教育研究助成金を頂きました。地域の文化や自然環境に根ざした特色のある自発的な体験学習や研究を行いました。山間地のへき地教育支援として、国分上場三校（木原小・塚脇小・川原小）の研究や交流学习等で有効に活用し、交通費等の援助、児童も少なくなる中の学校や保護者の負担も減らすことができました。何より、様々な体験活動ができたことが児童の自信となり、成長に繋がっていることに感謝申し上げます。

下記に、助成金を活用した一年の様子を一部紹介致します。

研究テーマ

地域のひと・もの・ことをつながり大切に作る心豊かな子どもの育成
～伝統文化継承・自然体験活動や他校交流活動を通じて～

- ・ 伝統芸能の学習
川原清流太鼓の練習・発表
川原踊りの学習・地域行事での参加
- ・ 農業体験活動
米づくり（田植え・稲刈り）
そばづくり（種まき・収穫）
- ・ 環境学習の実施
市野々橋や川原浄水場の見学
国分上場三校の環境校外学習と交流
紙すき体験・・・本校で育てたケナフを使った卒業証書制作
- ・ 他校との交流活動
オンライン交流を含むコミュニケーション活動
交流を通じた情報共有・共同学習

紙すき体験

～卒業証書用の和紙作り～

始良市にある北山伝承館で、紙すき体験を行いました。

一つ一つの工程を丁寧に教えていただき、満足いく和紙が出来上がりました。出来上がった和紙は卒業証書用紙として使います。今回の校外学習は「へき地教育研究助成金」を活用して実施しました。

充実した体験学習になりました。



